

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成25年2月7日(2013.2.7)

【公開番号】特開2011-121334(P2011-121334A)

【公開日】平成23年6月23日(2011.6.23)

【年通号数】公開・登録公報2011-025

【出願番号】特願2009-282861(P2009-282861)

【国際特許分類】

B 41 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 41 J 3/04 101Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年12月14日(2012.12.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

そのため本発明のインクジェット記録装置は、インクを吐出する複数のノズルが配列された記録手段を、搬送手段により搬送される記録媒体に対して走査させることにより前記記録媒体に画像を記録するように、前記記録手段および前記搬送手段を制御する制御手段を備えたインクジェット記録装置であって、前記制御手段は、前記記録手段の連続する2回の走査において前記記録媒体を第1の量搬送し、前記複数のノズルのうち前記配列の方向に連続する第1の範囲に含まれるノズルを用いて、前記記録手段の少なくとも2回の走査により前記記録媒体上の所定領域に画像を記録するように前記記録手段および前記搬送手段を制御する第1記録モードと、前記記録手段の連続する2回の走査において前記記録媒体を前記第1の量以下である第2の量搬送し、前記複数のノズルのうち前記配列の方向に連続する前記第1の範囲よりも短い第2の範囲であって、前記第1の量の整数倍の量に対応する前記第2の範囲に含まれるノズルを用いて、前記所定領域に画像を記録するよう前記記録手段および前記搬送手段を制御する第2記録モードと、に従って画像を記録するように制御することを特徴とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、本発明のインクジェット記録方法は、インクを吐出する複数のノズルが配列された記録手段を、搬送手段により搬送される記録媒体に対して走査させることにより前記記録媒体に画像を記録するインクジェット記録方法であって、前記記録手段の連続する2回の走査において前記記録媒体を第1の量搬送し、前記複数のノズルのうち前記配列の方向に連続する第1の範囲に含まれるノズルを用いて、前記記録手段の少なくとも2回の走査により前記記録媒体上の所定領域に画像を記録するように前記記録手段および前記搬送手段を制御する第1記録工程と、前記記録手段の連続する2回の走査において前記記録媒体を前記第1の量以下である第2の量搬送し、前記複数のノズルのうち前記配列の方向に連続する前記第1の範囲よりも短い第2の範囲であって、前記第1の量の整数倍の量に対応する前記第2の範囲に含まれるノズルを用いて、前記所定領域に画像を記録するように前

記録手段および前記搬送手段を制御する第2記録工程と、を備えることを特徴とする。

**【手続補正3】**

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

**【請求項1】**

インクを吐出する複数のノズルが配列された記録手段を、搬送手段により搬送される記録媒体に対して走査させることにより前記記録媒体に画像を記録するように、前記記録手段および前記搬送手段を制御する制御手段を備えたインクジェット記録装置であって、

前記制御手段は、前記記録手段の連続する2回の走査において前記記録媒体を第1の量搬送し、前記複数のノズルのうち前記配列の方向に連続する第1の範囲に含まれるノズルを用いて、前記記録手段の少なくとも2回の走査により前記記録媒体上の所定領域に画像を記録するように前記記録手段および前記搬送手段を制御する第1記録モードと、前記記録手段の連続する2回の走査において前記記録媒体を前記第1の量以下である第2の量搬送し、前記複数のノズルのうち前記配列の方向に連続する前記第1の範囲よりも短い第2の範囲であって、前記第1の量の整数倍の量に対応する前記第2の範囲に含まれるノズルを用いて、前記所定領域に画像を記録するように前記記録手段および前記搬送手段を制御する第2記録モードと、に従って画像を記録するように制御することを特徴とするインクジェット記録装置。

**【請求項2】**

前記第1の範囲は、前記複数のノズルの全てのノズルを含むことを特徴とする請求項1に記載のインクジェット記録装置。

**【請求項3】**

前記第2記録モードにおいて前記所定領域に対して画像を完成させるために前記記録手段が走査する回数は、前記第1記録モードにおいて前記所定領域に対して画像を完成させるために前記記録手段が走査する回数よりも多いことを特徴とする請求項1または2に記載のインクジェット記録装置。

**【請求項4】**

インクを吐出する複数のノズルが配列された記録手段を、搬送手段により搬送される記録媒体に対して走査させることにより前記記録媒体に画像を記録するインクジェット記録方法であって、

前記記録手段の連続する2回の走査において前記記録媒体を第1の量搬送し、前記複数のノズルのうち前記配列の方向に連続する第1の範囲に含まれるノズルを用いて、前記記録手段の少なくとも2回の走査により前記記録媒体上の所定領域に画像を記録するように前記記録手段および前記搬送手段を制御する第1記録工程と、

前記記録手段の連続する2回の走査において前記記録媒体を前記第1の量以下である第2の量搬送し、前記複数のノズルのうち前記配列の方向に連続する前記第1の範囲よりも短い第2の範囲であって、前記第1の量の整数倍の量に対応する前記第2の範囲に含まれるノズルを用いて、前記所定領域に画像を記録するように前記記録手段および前記搬送手段を制御する第2記録工程と、を備えることを特徴とするインクジェット記録方法。

**【請求項5】**

前記第1の範囲は、前記複数のノズルの全てのノズルを含むことを特徴とする請求項4に記載のインクジェット記録方法。

**【請求項6】**

前記第2記録モードにおいて前記所定領域に対して画像を完成させるために前記記録手段が走査する回数は、前記第1記録モードにおいて前記所定領域に対して画像を完成させるために前記記録手段が走査する回数よりも多いことを特徴とする請求項4または請求項5に記載のインクジェット記録方法。